

木曽川商工会だより

30号

2024年1月

「商工会は 行きます 聞きます 提案します」

新春のごあいさつ

明けましておめでとうございます。新年にあたり、皆様にご挨拶申し上げます。平素は商工会の運営に格別なご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、原材料・エネルギー価格の高騰に伴うコスト上昇分の価格転嫁や取引適正化等の取組みが進められているものの、転嫁が進まず、コストを上回る賃上げ原資や利益の確保が困難であり、厳しい状況が続いております。

一方で持続的な賃上げ、ポストコロナにおけるインバウンド対策、コロナ関連融資の借換えと新たな資金繰り、事業承継・事業引継、DX化を含めたデジタル活用、SDGsへの取組み、BCPの策定・運用等に積極的に対応することも求められており、経済環境や経営を巡る課題への対応が山積みとなっております。

そのような中、木曽川商工会では、行政や専門機関とのネットワークを生かし、様々な施策を活用しながら、売上の向上や販路開拓、業態転換への支援、事業承継、融資、税務や法律の相談事業など、幅広い分野で地域の商工業者の皆様にきめ細やかな「伴走型」の支援を行ってまいりました。

具体的には国の持続化補助金の申請サポートをはじめ、燃料価格高騰の影響を受け、厳しい状況にある繊維事業者に対して愛知県繊維事業者燃料価格高騰対策支援金の申請サポートも行い、専門家の派遣により、事業所の抱える「生産性向上」・「ポストコロナ対策」・「経営計画の見直し」・「事業計画の作成」などの課題解決を図るとともに、地域弁護士制度を活用して事業所の法律問題の解決など、事業所に寄り添った取り組みを行ってまいりました。

また、電子帳簿保存法が改正され令和6年1月1日より電子取引データ保存が事業規模を問わず義務化されるため、小規模事業者の皆さんを対象に講習会を開催し、法の概要や改正のポイントに加え、対応方法や注意すべきポイントなど、理解を深めていただきました。

地域振興事業としては、毎年9月に開催しております「木曽川町一豊まつり」につきましては、40周年の節目にあたり9月16日（土）に前夜祭を、9月17日（日）に本祭を開催しました。前夜祭は木曽川運動場グラウンドにおいて「三河伝統手筒花火連合会」による手筒花火を行い、間近で見ると手筒花火の臨場感溢れる炎や音に大いに盛り上がりました。

最大の呼び物の「戦国時代パレード」は晴天に恵まれ一豊公、千代様など主役の皆さんや戦国武将隊、木曽川中学校吹奏楽部や修文学院高等学校吹奏楽部など総勢300名が豪華、そして勇壮に沿道を練り歩き、多くの皆さんに大変喜んでいただきました。またイオンモール・アピタパワー会場を含めて幅広い層の方々に楽しんでいただけるアトラクションやパフォーマンスを行なうとともに、「楽市楽座」では例年以上に多くの出店により大変な賑わいとなりました。

11月の「木曽川町商工まつり」では、木曽川商工会館に加えて地域の方々の発表の場として一宮市木曽川文化会館・尾西信金ホールにおいても開催し、より多くの皆さんに商工まつりをPRするとともに、木曽川商工会館では会員皆様の自慢の商品の販売やサービスを提供することができ、一豊まつりとともに地域の活性化や振興を図ることができたと考えております。

また、本年は木曽川商工会設立50周年を迎えることとなりますので、50周年記念としていろいろと盛り上げて、引き続き木曽川町のブランド力や魅力のさらなる発信・醸成に努めてまいりたいと考えています。

これからも、事業者や地域の持続的な発展のため、会員のニーズを的確に捉えた伴走型の支援活動を行うことにより、これまで以上に「頼りになる商工会」として、その役割を果たしていきたいと考えております。

今後とも、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様にとっても実り多く、輝かしい一年となりますよう心から祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



木曽川商工会
会長 五藤政尋

第 47 回木曽川町商工まつり

木曽川商工会では、一宮市木曽川町の地場産業である繊維産業や特産品等を広く地域に宣伝紹介するため、木曽川町商工まつりを木曽川商工会館と一宮市木曽川文化会館・尾西信金ホールの2会場で開催しました。

11月11日(土)12日(日)の尾西信金ホールでは修文学院高等学校、一宮北高等学校、一宮興道高等学校や「きそがわKIDS」をはじめとして、地元住民の方々による和太鼓、合唱、吹奏楽、ダンス、バンド演奏等をステージで発表頂きました。

11月12日(日)の、木曽川商工会館では、女性部によるうどん販売をはじめ会員企業による、和菓子、野菜、パンなどの販売をしました。

また、ミニ企業店では、各種相談会、木工作、AED体験、救急車のパネル展示の写真撮影、自衛隊の災害派遣パネル展示等が行われるとともに、地元団体の方々によるストラックアウトや、木曽川町のタマネギのPRとして修文大学生によるタマネギレシビの紹介を行いました。

ステージのイベントとしては、紅白のお餅プレゼント、「ハッピースマイルみき」によるパフォーマンスショー、「一宮モーニング応援団」によるステージ&じゃんけん大会、「現役保育士5人組あそびうたユニットそぶたんず」による歌等、地域住民の方が楽しめるまつりとして、多くの皆様にご来場して頂きました。

さらに、今年は一宮だいたいフェスタのイベントとして開催し、木曽川町商工まつり内でもだいたいフェスタのお菓子を配布しました。



* 女性部 だより *

女性部員
募集中!!

◆商工まつり出店

11月12日(日)の「商工まつり」ではうどんを販売しました。みなさんにとても好評でした! ありがとうございました。

また、売上の一部を社会福祉協議会に寄付をしました。

◆常任委員会

令和5年3月7日(木)第5回女性部常任委員会



理事会だより

第3回 理事会 令和5年10月20日（金）

1 協議事項

- 議題1. 新規加入申込者について
- 議題2. 育児休業等及び介護休業等に関する規程の一部改正について
- 議題3. 第47回木曽川町商工まつりについて
- 議題4. 経営発達支援計画について
- 議題5. その他

2 報告事項

- (1) 脱退者について
 - (2) 商工会等職員の統一給料表、初任給、昇格、昇給等の基準の取扱いの一部改正
 - (3) 第40回木曽川町一豊まつりについて
 - (4) その他
- 全議案が承認されました。

第4回 理事会 令和5年12月15日（金）

1 協議事項

- 議題1. 新規加入申込者について
- 議題2. 令和6年度木曽川町一豊まつり・木曽川町商工まつりについて
- 議題3. その他

2 報告事項

- (1) 脱退者について
 - (2) 第40回木曽川町一豊まつりについて
 - (3) 第47回木曽川町商工まつりについて
 - (4) その他
- 全議案が承認されました。

新規会員のご紹介

令和4年10月21日～12月15日

事業所名	氏 名	業 種	地 区
佐々木優次	佐々木 優次	飲食業	特 別
ブックス パル	小澤 利勝	書籍小売業	玉 5
イシヤマ建築	石山 貴英	建築事務所	駅 前
江寄泰央	江寄 泰央	不動産賃貸業	宝 町
SQUARE to CIRCLE (同)	川北 邦博	飲食業	内割田
レインボードリーム	杉本 剛	イベント企画	宝 町
株有真テック	小池 幹郎	金属樹脂加工業	下市場
株KMサービス	三島 一成	建築業	外 2
宮崎電気保安管理事務所	宮崎 康洋	コンサルタント業	松 3

会員立食パーティー

10月27日（金）、木曽川商工会会員立食パーティーが開催。役職員、会員、非会員の皆さん総勢36名参加されました。

この会員立食パーティーは、会員企業の事業継承する2代目などを含めて、普段触れることのない会員企業の方や非会員企業の方が交流することによって木曽川町地域をよくしよう、地元を盛り上げよう、商工会を盛り上げようといった機運を高めることを目的に開催されました。

岩田副会長のあいさつと乾杯の後には、自己紹介・各事業所のPR、名刺交換が行われ、会員、非会員が業種を超えて交流を深めるとともに、今後の木曽川町の発展を熱く語りあうことができました。



BISHU FES. 木曽川商工会が出店

令和 5 年 11 月 11 日（土）に真清田神社や本町商店街、銀座通り一帯で開催された BISHU FES にヒライ農園さんと修文大学の学生の皆さんとコラボして出店しました。

修文大学健康栄養部の教員・学生の皆さんが考案した木曽川町の特産であるタマネギを使ったレシピを紹介し、木曽川町のタマネギの PR を行いました。



BISHU FES. 出店風景



レシピ

会員親睦旅行

令和 5 年 11 月 28 日（火）、今年の会員親睦旅行は総勢 32 名が参加しました。バスで滋賀県土山方面に行ってきました。ためき村の見学、金剛輪寺・西明寺を拝観。昼食は松茸・すき焼きの食べ放題で皆さん満足な様子でした。一日有意義な時間を過ごすことができ、会員のみなさまと親睦を深めてまいりました。



住宅用火災警報器設置助成のご案内

木曽川商工会では、会員事業所の防火・防災対策の充実を図るために、住宅用火災警報器の設置助成を実施し、住宅火災を未然に防ぐ取組を行います。

ぜひ、本制度をご利用の上、設置ください。

助成対象者	木曽川商工会 会員
設置期間	令和 5 年 7 月 1 日（土）～令和 6 年 2 月 29 日（木）
申請期限	令和 6 年 2 月 29 日（木）まで
助成額	警報器 1 器につき 1,000 円



インフルエンザ予防接種助成のご案内

木曽川商工会では、事業所でのインフルエンザの感染を予防し、健康管理に資することを目的に、会員事業所の事業主や従業員さんを対象に予防接種への助成を行います。

助成対象者	商工会会員・従業員 ※1 事業所 2 名まで
助成金	1 名につき 1,000 円 ※自治体からの費用の助成がある場合は、併用不可
接種の期間	令和 5 年 10 月 16 日（月）～令和 6 年 1 月 31 日（水）
支払い期間	令和 5 年 10 月 16 日（月）～令和 6 年 2 月 29 日（木）

全国大会

令和 5 年 11 月 22 日（水）、第 63 回商工会全国大会に五藤会長、西尾事務局長が県内 57 商工会の役職員とともに参加しました。全国からは約 2800 名の商工会関係者が集結する中、武村展英農林水産副大臣、石井拓経済産業大臣政務官のほか茂木俊充自由民主党幹事長など多くの来賓を迎え、加えて岸田文雄内閣総理大臣、西村康稔経済産業大臣からは、ビデオメッセージでの挨拶が行われ、5 項目（大型経済対策の実施、商工会の体制強化、事業環境の整備、経営支援の強化及び災害からの復興、商工会の組織力強化）を決議しました。

また地元国会議員の江崎鐵磨衆議院議員を始め長坂正康、杉本和巳衆議院議員、藤川政人参議院議員に商工会活動を一層支援いただくよう陳情を行いました。



全国大会（NHK ホール）



杉本衆議院議員に陳情

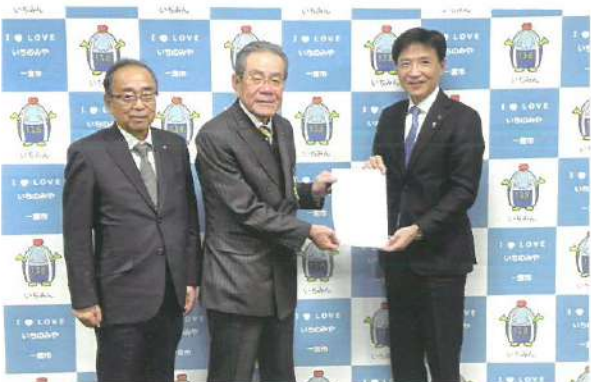


藤川参議院議員に陳情

陳 情

令和 5 年 12 月 19 日（火）、五藤会長は尾西商工会・水谷会長とともに、中野正康一宮市長、一宮市議会岡本将嗣議長に「地元自治体の連携による経営支援体制の強化と地域商工業振興に対する施策の拡充」について要望活動を行いました。

原油・原材料等価格の高騰及び最低賃金の引上げ、働き方改革やインボイス対応などにより、中小・小規模事業者は依然として厳しい経営状況にあるため、「原油・原材料費の高騰等の影響を受けた事業者への支援の拡充」をはじめ、商工会が小規模事業者への支援や地域づくりのため地域コミュニティの中核として地域を支える活動を幅広く展開していくために、「商工会事業運営に対する財政的支援の維持・拡充」など、13 の項目について陳情いたしました。



中野正康一宮市長に陳情



一宮市議会岡本将嗣議長に陳情

■今後の予定

【無料税務相談会】13時～17時 1階記帳指導室 ※予約制			
令和6年	1月12日(金)	1月17日(金)	1月31日(金)
	2月7日(水)	2月14日(水)	2月21日(水) 2月26日(月)
	3月1日(金)	3月6日(水)	3月13日(水)
【無料法律相談会】13時30分～15時30分 2階会議室 ※予約制			
令和6年	1月12日(金)	2月9日(金)	3月8日(金)
【無料金融個別相談会】13時30分～16時30分 2階会議室 ※予約制			
令和6年	1月23日(火)	2月27日(火)	3月26日(火)
【全国商工会珠算検定】			
第212回	令和6年	2月18日(日)	



あなたのお知り合いの
木曽川地区の事業所を
ご紹介ください！

会員紹介キャンペーン実施中!!

キャンペーン期間 令和6年3月31日まで

☆会員になると…様々な支援事業が利用できます。

入会 特典

ご加入いただいた方に2,000円分の
イオン商品券贈呈
※紹介者がいなくてもご入会(同特典付き)いただけます。
※特典は木曽川地区の事業所の方に限ります。

紹介 特典

ご紹介いただき、ご入会いただいた
場合に2,000円分のイオン商品券贈呈

お問合せ先：木曽川商工会 TEL (0586)87-3618



会員事業所 PR チラシ折込サービスのご案内

～ 企業のPRに、ぜひ商工会の
配布物をご利用下さい！

会員への配布物に自社の商品やサービス
掲載のチラシを折込して、配布します。

申込方法

- ①申込書に必要事項を記入
- ②申込書、料金、配布チラシを持ってご来会ください

料 金

3,300円(税込)

お気軽に会館の ご利用を…!

当商工会館は、各種会合、講習会、研修会、発表会など幅広くご利用いただけます。
ご利用されたい日の2か月前から受け付けしております。窓口で料金を添えて使用許可
申請書にてお申込みください。お電話でのご予約も可能です。

■商工会館使用料金表

※下記料金は総料金とする。休日料金(土曜・日曜・祝祭日)は平日料金の30%増とする。
尚、非会員は会員料金の50%増。営利行為を目的とする場合は50%増とする。

平日料金(休日以外)

(税抜)(単位:円)

室 名 (定 員)	区 分	午 前 9～12時半	午 後 13～16時半	夜 間 17～21時	全 日 9～17時	午後及び夜間 13～21時	全日及び夜間 9～21時
会 議 室 (16人)	会 員	2,200	2,600	3,000	4,800	5,600	7,800
	非会員	3,300	3,900	4,500	7,200	8,400	11,700
研 修 室 (30人)	会 員	3,000	3,500	4,000	6,500	7,500	10,500
	非会員	4,500	5,200	6,000	9,700	11,200	15,700
青年・女性部研修室 (54人)	会 員	4,400	4,800	5,200	9,200	10,000	14,400
	非会員	6,600	7,200	7,800	13,800	15,000	21,600



発行
木曽川商工会

〒493-0001
一宮市木曽川町黒田字宝光寺東 20
TEL0586 (87) 3618
FAX0586 (87) 3802
発行責任者 / 木曽川商工会
会長 五藤政尋
発行日 / 2024年1月

会員数の 現況

会員総数 705 社

(法人 407・個人 298)
(令和5年12月15日現在)

経営・金融・税務経理・労務・販路開拓・共済・講習会研修会・地域振興 他
☆商工会では様々なメニューを用意して皆様の経営を支援しています。
お気軽にご利用ください。